

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) アサゴエ工業株式会社		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒701-0206 岡山市南区箕島557-4	
本票作成	部署名:				
主たる業種	分類コード	22	業種名: 鉄鋼業		
事業の概要	建設機械、自動車、農業機械、産業機械向け casting 金属部品製造メーカー。銑鉄・スクラップを溶解して casting を行い、精密機械加工を行う。				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	御津工場		岡山市北区御津高津120-28	
	②	本社工場		岡山市南区箕島557-4	
	③	精機部		倉敷市栗坂810-12	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO <sub>2</sub> 換算3,000t以上 (●工場等の数                      3                      所                      ●車両台数 (②該当の場合)                      台)				

温室効果ガス排出量	基準年度(平成 21 年度)	(平成 25 )年度排出量	目標年度(平成 26 年度)
	22,385 t CO <sub>2</sub>	32,966 t CO <sub>2</sub>	47,880 t CO <sub>2</sub>

主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(平成 25 )年度排出量
	①	御津工場	23,447 t CO <sub>2</sub>
	②	本社工場	8,696 t CO <sub>2</sub>
	③	精機部	823 t CO <sub>2</sub>
			t CO <sub>2</sub>

削減目標の達成状況	計画期間:                      平成 22 年度                      ~                      平成 26 年度                      (                      5 箇年度)			
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	( 25 ) 年度削減実績	目標削減率	目標達成
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	△ 19.3 %	5.0 %	<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 製品出荷重量(単位: t)あたりのCO <sub>2</sub> 排出量	原単位当たり排出量		
		基準年度	( 25 ) 年度	目標年度
		1.220 t CO <sub>2</sub> /( t )	1.456 t CO <sub>2</sub> /( t )	1.159 t CO <sub>2</sub> /( t )

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(平成 25 年度)	達成率等
	電炉による特殊鋼製造業	原油換算0.36kℓ/t以下	0.46	78.0

【削減状況の自己評価】

御津工場においてH25年1月～8月の臨時増産に対し、短時間稼働のキュポラを稼働させ一時増産に対応した。  
 キュポラは昼夜連続稼働を行えば熱効率が高い設備だが、昼勤のみの稼働のような短時間稼働では非常にエネルギー効率が悪いとため、原単位の悪化を招いた(▲10%悪化)  
 また、中国電力の電気1kwhあたりのCO<sub>2</sub>排出係数が0.000674tCO<sub>2</sub>→0.000738(▲9%悪化)と変化している原因。

**【推進体制】**

省エネ法改正に基づき、各工場のエネルギー管理者・監理員及び全社企画推進者・統括責任者を選任。  
ISO14001に基づいた社内の省エネルギー委員会を通して、省エネルギー活動を行う。

**【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】**

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
御津工場	(25年度実施分) 1. 高周波電気炉1台の高効率炉体への更新(1基) 2. 減産により効率の悪化したキュボラの稼働停止  (今後実施予定分) 1. 高効率照明へ切り替え(一部) 2. コンプレッサー台数制御導入 3. キュボラ熱交換器の更新による排熱回収効率向上
本社工場	(25年度実施分) 1. エアー漏れ低減活動  (今後実施予定分) 1. 高効率照明への切り替え(一部)
精機部	(25年度実施分) 1. デマンド監視装置の追加  (今後実施予定分) 1. エアー圧力低減活動 2. 高効率照明への切り替え(全部)

**【森林保全等吸収源対策への取組】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【再生可能エネルギーの導入】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【その他特記事項】**

--